

# ソフトボール神奈川

No. 88

令和4(2022)年10月5日発行

<https://www.kanagawaken-softballkyoukai.com/>

神奈川県ソフトボール協会  
広報委員会  
〒242-0001  
神奈川県大和市下鶴間1774  
高下コーポ102  
Tel・Fax: 046(272)6600

## 就任のごあいさつ

神奈川県ソフトボール協会  
理事長 鈴木利夫



令和4年度役員改選に伴い、第75回定時評議員会において、前松山理事長の後任として新理事長に就任いたしました。選任を受け、「自分で務まるのか」という不安と共に身の引き締まる思いでいます。

本格的にソフトボールと出会ったのは県立伊勢原高校に入学し、「野球部の出来るまでの間」と故竹内吉治先生との口約束のもと部活動としてのソフトボール人生が始まり、今日まで50年の歳月が流れました。その間、実業団での選手としての活動、日本体育大学での選手・コーチ時代を含め8年間ソフトボールの「何たるか」を追求し、全国各地のソフトボール関係者との多くの出逢いもありました。その後も女子実業団チーム(現日立サンディーバ)の監督就任要請から3年、チームが出来上がるのを見届け、現職である教職の道に携わりながらソフトボールを通じて、子どもたちの健全なる育成に力を注いでまいりました。

指導の中では「先ず人の和。次に礼節。そして技術。」とソフトボールを通して多くの人との出会いの大切さを伝え、多くの教え子たちが全国各地で活躍していることは、大変誇りに感じています。

私の人生を振り返ると、ソフトボールとの出会いは現在の私にとって骨格と言っても過言ではないと確信しています。

今日まで支えてくださった皆様との絆は一生の宝ものであり、感謝の念に尽きません。

今後は、「ソフトボールへの恩返し」と言ったら言い過ぎかもしれませんが、神奈川県ソフトボールの普及、発展に微力ながら力を注いでまいりたいと考えます。皆さんと共に更なる躍進を目指し、競技スポーツ、生涯スポーツとしてのソフトボールに取り組んで行けたらと感じます。引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

### 第1回理事会にて



(松山前理事長への感謝状贈呈)



(城田会長あいさつ)



(鈴木新理事長あいさつ)

## 【令和4~5年度 神奈川県ソフトボール協会 役員】

(順不同・敬称略) ※(氏名)下線付:今年度新任者

会 長	城田 保(鎌倉)
副 会 長	清田一正(横須賀) 佐藤 光(茅ヶ崎) 牧島かれん(小田原) <u>松山玲子(川崎)</u>
顧 問	河野太郎(茅ヶ崎)
理 事 長	<u>鈴木利夫(高体連)</u>
副 理 事 長	齋藤雅裕(秦野市協会理事長) 岡本 進(綾瀬市協会理事長)、 桑名和美(家庭婦人連盟理事長) <u>宗方貞徳(高体連・選手強化委員長)</u>
常 務 理 事	総務委員長:小金 優(相模原) 財務委員長:森谷 忠(秦野)、 <u>広報委員長:白波瀬多聞(綾瀬)</u> 審判委員長:設楽正義(小田原) 技術委員長:齋藤清美(藤沢) <u>記録委員長:宮崎光司(鎌倉)</u> 指導者委員長:天野利明(愛甲) 普及委員長:久保寺千広(南足柄) <u>規約検討委員長:庄司 勉(横浜)</u> 中体連部長:大下内政樹
理 事	吉田英也(川崎) <u>牧野克己(鎌倉)</u> 笠井敏雄(逗子) 唐澤清男(横須賀)、 池田耕介(葉山) 川副一郎(藤沢) 岡崎 進(茅ヶ崎) 大木純一(寒川)、 <u>山本康晴(平塚)</u> 佐野正幸(小田原) 豊田康則(伊勢原) 森住康弘(厚木) 安齋正之(海老名) 高橋一元(座間) <u>佐藤通子(大和)</u> 柴田重伸(愛甲郡) 丸山孝祐(シニア連盟) 大塚 隆(大学) <u>上野剛一(高体連)</u> <u>大橋昭夫(少年連盟)</u> <u>千葉孝二(少女連盟)</u> <u>川原秀子(横浜)</u> <u>平塚照夫(小田原)</u> 湯浅 茂(海老名) 法花義人(少年連盟)
監 事	下妻文子(相模原) 松本 晋(茅ヶ崎)
事 務 局 長	戸辺克也(横浜)

### 支部協会・加盟団体(連盟)理事長

川崎:吉田英也 横浜:庄司 勉 鎌倉:牧野克己 逗子:笠井敏雄 横須賀:唐澤清男  
葉山:池田耕介 藤沢:川副一郎 茅ヶ崎:岡崎 進 寒川:大木純一 平塚:山本康晴  
小田原:佐野正幸 南足柄:久保寺千広 秦野:齋藤雅裕 伊勢原:豊田康則 厚木:森住康弘  
海老名:安齋正之 座間:高橋一元 相模原:小金 優 綾瀬:岡本 進 大和:佐藤通子  
愛甲:柴田重伸  
家庭婦人ソフトボール連盟:桑名和美 シニア連盟:丸山孝祐 大学:大塚 隆  
高等学校体育連盟:上野剛一 中学校体育連盟:大下内政樹 少年連盟:大橋昭夫  
少女連盟:千葉孝二

## 新任役員のあいさつ

### 副会長 松山玲子



平成26年4月4日の第67回定時評議員会において新理事長に選任され、全国初の女性理事長として重責を負うことになりました。就任にあたり、チームあつての協会であることを念頭に「チームを大事にすること」「背伸びをしないこと」「明るく楽しく心身ともに美しく」をモットーに協会運営に取り組もうと決心したことを思い出します。

初仕事は、「煌めく青春 南関東2014」ソフトボール競技インターハイが横浜市保土ヶ谷運動公園他で12日間にわたり開催されました。特に男子大会は台風の影響により日程が一日順延になりました。関係者の方々の熱意と努力で無事終了できたことにホッとしたことが思い浮かびます。翌年には、県立厚木商業高等学校が高校選抜女子大会優勝に伴い、厚木市営及川球技場において日韓ジュニアスポーツ交流事業を開催。第10回春季全日本小学生女子大会(小田原市)第28回全日本実年大会(厚木市・伊勢原市)実年大会は雨天の為に一日順延となり、ナイターを使った大会となりました。このように毎年のように全国大会、関東大会、女子リーグが開催されました。スタッフにも恵まれ、多くの方々のご指導やご理解ご支援

により何もわからなかった私をここまで育てていただきましたことに感謝申し上げます。

特に、協会創立70周年記念式典、祝賀会に日本ソフトボール協会高橋専務理事、関東各都県協会理事長、鴻義久県スポーツ協会会長、沼上直輝横浜市オリパラ推進部長初め多くの方々のご臨席を賜り盛大に行われましたことに協会の長い歴史を感じ感銘を受けました。2018年に世界女子選手権大会が千葉県で開催され、日本ソフトボール協会評議員を代表して役員の一員として参加させていただいたこと、東京オリンピック・パラリンピックソフトボール競技に携われたことに誇りを感じます。これもひとえに皆さまのご指導のおかげとお礼申し上げたいと思います。

今後は、少子高齢化によりチームの減少、審判員、記録員の減少など私たちを取り巻く環境はより厳しいものになるかと思えます。

今まで支えていただいた皆さまに、少しでもご恩返しができるよう理事長を盛り立て、協会の益々の発展と、チームの方々にソフトボールを楽しんでいただけるよう微力ながらお手伝いをしていきたいと思っております。

### 副理事長 宗方貞徳



今年度より副理事長に就任させていただきました宗方です。私は高校・大学・クラブチーム・教員チームで17年間プレーし、教員として中学校で10年間、高校で26年間指導にあたってきました。その間、神奈川県ソフトボール協会には長くお世話になり、特に指導者となってからは、ソフトボールという競技を行っていく上で、いかに協会の役割が大きいかを痛感しておりました。

この度、副理事長という役割をいただいたことは、私の知識やこれまでの経験を役立てる機会をいただけたのだと思っています。同時に、これまで選手・指導者として長くお世話になってきた神奈川県のソフトボール界に、そして高校時代の恩師であり、長く神奈川県協会の理事長を務めておられた故竹内良治先生への恩返しができる機会をいただけたことであり、身の引き締まる責任を感じています。

この役割を引き受けさせていただいたからには、鈴木理事長のもと、神奈川県のソフトボールに関わる多くの人と協力して、神奈川ソフトボールの更なる発展に向けて努力していく所存です。微力ではありますが、全力を尽くして参りますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

### 広報委員長 白波瀬多聞



このたび、黒川馨前広報委員長のご勇退にともない、広報委員長を拝命いたしました。神奈川県ソフトボール界の様子を、いかに迅速にかつ正確に、ソフトボールを愛する皆様方へお伝えしていくか、を考え活動していきたいと思えます。相次ぎ中止になっていた大会がほぼ再開された今年度、毎月、毎週のように県大会や関東大会が県内で行われております。下半期も数々の大きな大会がひかえており、開催地をはじめ色々な皆様のご協力を仰ぎ、広報活動を行っていきます。よろしくお願いいたします。

### 記録委員長 宮崎光司



前平塚委員長の推薦を受け4月から記録委員長に就任した鎌倉支部所属の60才年男です。総合化学メーカーに勤務しており、60才で定年を迎えましたが、シニア雇用制度で再雇用され変わらず会社員もしております。記録委員長を任されて一番大変なことは、大会の記録員配置です。記録委員は年々減少傾向にありますので、私の大きな課題は後輩記録委員の創出・育成です。一緒に記録活動を楽しむメンバーを募集しています。

### 規約検討委員長 庄司 勉

この度の役員改選により、規約検討委員会の委員長として任命されました。神奈川県ソフトボール協会の規約検討委員長としてどれだけのことが出来るのか分かりませんが、皆様のご意見を伺いながら少しでも前進できるように頑張りたいと思えます。不慣れでは御座いますが、皆さまにご支援とご協力をいただけますよう何卒、宜しく願い申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。



### 横浜市協会理事長 庄司 勉

令和4年3月の理事会に於いて、歴史と伝統のある横浜市ソフトボール協会理事長に選任され、その責任の重さに身の引き締まる思いであります。お陰様で横浜市ソフトボール協会には多くの『なかまたち』がおり、色々な行事や運営に関して協力をいただけるものと思えます。ソフトボールが大好きな『なかまたち』と一緒に、皆さんにソフトボールを楽しんでいただけるように微力ながら頑張りたいと思えます。



### 鎌倉市協会理事長 牧野克己



この度、三橋義昭前理事長の後任として鎌倉市ソフトボール協会の理事長に就任することとなりました牧野克己でございます。大役を仰せつかり身の引き締まる思いですが、使命を全うすべく、全力で尽くす所存でございますので、皆様方のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

さて、鎌倉市ソフトボール協会も40周年を無事迎えることが出来ました。この永年に亘り高く掲げた灯りが絶えることなきよう、新たなステージを役員と共に築くことを決意致しますので、引き続き、ご指導、ご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

### 平塚支部理事長 山本康晴



今年度より平塚支部の理事長に就任しました山本です。約10年間平塚支部の理事として微力ながらソフトボールの普及と振興に尽くしてまいりましたが、今年度からは支部の責任者として各理事のサポートを受けながら更なる活動を先頭に立ち進めて参りたいと考えています。平塚支部では今後も男女を問わず、小学生年齢からシニア年齢に至るまでのソフトボール愛好家を増やすべく活動を続けてまいりますので宜しくお願い致します。

### 南足柄市協会理事長 久保寺千広



「南足柄のソフトボールを止めるな」新理事長の抱負を述べる機会をいただきましたが当協会においては、会員の高齢化や審判員の不足等で、近年は事業が思うように開催できなくなっている現状です。理事会では、協会の今後のあり方について本音で議論しています。また、全ての協会員に協力依頼のアンケート調査を実施、同好会やチーム代表者にも現状の説明会を開催しました。心が折れそうでも、穏やかに、そして丁寧に…。

### 大和市協会理事長 佐藤通子



私にとりましては、とても大役を受けた毎日、バタバタしております。6月にはJD LEAGUE戦、全日本中学生大会県予選、また関東スーパーシニア大会と、大きなイベントが市内で行われました。今までになかった大きなイベントであり、終えたことにホッとしております。今後も、出来る限りの行事に参加して協会運営に励んでいけたらと思っております。

### 家庭婦人連盟理事長 桑名和美



日頃より各支部、連盟の皆様には家庭婦人連盟事業へのご理解、ご協力に感謝申し上げます。連盟副理事長を12年間務めて参りましたが、この度理事長に就任いたしました。重責に少々戸惑っております。長引くコロナ禍、更に日ソ登録費の改定など各支部のチーム運営にかかる負担を考えると不安もありますが、今は支えていただいているチーム選手の皆さまに感謝して、風通しの良い理事たちと共に頑張るべく所存です。今後ともよろしくお願い致します。

### 高等学校体育連盟理事長 上野剛一



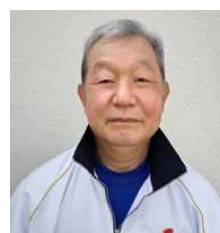
日頃より高体連事業にご理解ご協力いただき、ありがとうございます。現在、部活動を取り巻く環境がガラッと変わる過渡期にあります。来年度には合同チームにも全国高校総体の門戸が開放されます。こういう状況の中、部員不足による休部・廃部など良くない風が吹き続けています。われわれ高体連専門部もこの問題に対する有効な手段が見いだせないまま、今日にいたっています。それでも進み続けます。よろしくお願い致します。

### 中学校体育連盟部長 大下内政樹



今年度より中体連ソフトボール専門部長となりました、大下内政樹です。現在、中学でのソフトボール部設置校数は男子1校、女子121校です。毎年合同チームも増え、競技人口は減少傾向にあります。また、異動等により顧問の入れ替わりもあり、協会の皆様を始め、多くの方々からのご支援のおかげで、大会を運営しております。子どもたちのために今後とも温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 少女連盟理事長 千葉孝二



## 『定時評議委員会』 書面会議で開催

「令和4年度第75回定時評議委員会」は、当初4月2日(土)に行われる予定であったが、新型コロナウイルス蔓延にともない、書面会議という形で、事前に届けられた議案書の中で次の議案が提案され、可決された。

・「令和3年度事業報告」、「令和3年度決算報告・会計監査報告」、「令和4・5年度役員選出(案)」、「令和4年度事業計画(案)」、「令和4年度予算(案)」

## 『第1回常務理事会・理事会』開催

5月7日(土)、大和市桜丘学習センターで開催された。

今年度は役員改選にあたり、新任の役員・理事・委員長の紹介とあいさつの後、「令和4年度登録状況について」「令和4年度事業予定について」「各委員会の開催について」「放送委員会新設について」「その他」の議事の提案と報告が行われた。

## 『臨時常務理事会・理事会』開催

7月9日(土)、海老名市総合福祉会館で開催され、「令和4年度県協会納会について」「放送委員会新設について」「各委員会報告について」「その他」の提案と今後の日程等について報告がされた。

# 「令和3年度 各賞 受賞者」

令和3年度、顕著な実績を挙げたチームや功績のあった方々に、常務理事会・理事会で表彰が行われた。

## 「令和3年度 神奈川県ソフトボール協会表彰 受賞者」 (敬称略)

### 1.成績表彰 【表彰規定 第2項(1)による】

#### 【全国大会】

- ☆西湘： 第14回春季全日本小学生男子ソフトボール大会 優勝
- ☆厚木SC： 第42回全日本クラブ女子ソフトボール選手権大会 準優勝
- ☆花王コスメ小田原： 第61回全日本実業団男子ソフトボール選手権大会 第3位
- ☆西湘： 第35回全日本小学生男子ソフトボール大会 第3位
- ☆日立サンディーバ： 第73回全日本総合女子ソフトボール選手権大会 第3位

#### 【関東大会・東日本大会】

- ☆光明学園相模原高等学校： 第71回関東高等学校女子ソフトボール大会 優勝
- ☆金沢スターズ(男子の部)： 第31回小学生男女選抜ソフトボール大会 優勝
- ☆厚木クラブ(男子の部)： 第31回小学生男女選抜ソフトボール大会 優勝

#### 【県大会】

- ☆花王コスメ小田原： 全日本総合男子ソフトボール選手権大会神奈川県予選 3連覇  
(平成30年度・令和元年度・3年度)
- ☆大和ファルコン： 全日本壮年ソフトボール大会神奈川県予選 3連覇(平成30年度・令和元年度・3年度)
- ☆SBC神奈川・小田原： 神奈川県秋季実年ソフトボール大会 3連覇(令和元年度・2年度・3年度)
- ☆SBC神奈川・小田原： 神奈川県秋季壮年ソフトボール大会 3連覇(令和元年度・2年度・3年度)
- ☆光明学園相模原高等学校： 関東高校男子ソフトボール大会神奈川県予選 3連覇  
(平成30年度・令和元年度・3年度)
- ☆光明学園相模原高等学校： 全国高等学校総合体育大会男子ソフトボール競技神奈川県予選 3連覇  
(平成30年度・令和元年度・3年度)

### 2.特別表彰 【表彰規定 第2項(3)による】

- ☆清原奈侑： 日立サンディーバ選手・東京オリンピック日本チームの一員として金メダルを獲得した
- ☆矢部美樹： 国際審判員・東京オリンピックで審判員として活躍した

・功労賞： 岡本俊彦(常務理事・南足柄市)、黒川 馨(常務理事・横浜市)、佐藤宗夫(理事・平塚市)、湯浅 茂(理事・海老名市)、竹田 栄(シニア連盟・横浜市)

## 「令和3年度（公財）日本ソフトボール協会表彰 受賞者」（敬称略、順不同）

- (1) 功労者：馬場学郎(愛甲)
- (2) 終身審判員：橋本文伸(横浜)、宮原和子(横浜)、新島富貴子(横浜)、清水洋一(横須賀)、黒澤俊雄(藤沢)、金森憲正(小田原)、帯田康弘(綾瀬)
- (3) 終身記録員：松山玲子(川崎)、岡本 進(綾瀬)、高橋一元(座間)、今別府五男(海老名)、内藤悦代(横浜)

## 「令和3年度（公財）日本スポーツ協会表彰 受賞者」（敬称略、順不同）

- ・令和3年度公認スポーツ指導者等表彰：利根川勇、鈴木利夫

## 「令和3年度 神奈川県表彰 受賞者」（敬称略、順不同）

- ・令和3年度神奈川県スポーツ優秀選手表彰：清原奈侑(日立サンディーバ・オリンピックに出場し金メダル獲得)
- ・令和3年度神奈川県体育功労者表彰：松山玲子(長年にわたりソフトボール競技への普及・発展に対する功績)



(5月7日、第1回常務理事会・理事会にて)



(7月9日、臨時常務理事会・理事会にて)

受賞されたみなさん、おめでとうございます。今後もさらなるご活躍をお祈りいたします。

## 神奈川県勢大活躍！

### 第15回春季全日本小学生男子ソフトボール大会 優勝：西 湘（2年連続2回目）

副理事長 杉山 正行

当連盟の選抜チーム「西湘」は、第15回春季全国大会に於いて、第14回に続き連覇を成し遂げました。

北九州開催ということで、移動・運搬・体調管理等入念に準備しましたが、それでも予期せぬアクシデントが有りました。それを皆で乗り越えての優勝に感無量です。

最後に、コロナ禍大会を開催して下さった主催者、いつもお世話になっている県少連の皆様へ感謝申し上げ、優勝報告といたします。



### 第36回全日本小学生男子ソフトボール大会 優勝：横 須 賀（7年ぶり7回目）

チーム代表 宮川 交立



7月30日から8月2日の4日間、岡山県久米郡久米南町・美咲町で開催された、第36回全日本小学生男子ソフトボール大会に出場し、7年ぶり7回目の優勝をすることができました。選手14名少人数のチームですが6試合で1失点の守備力を基本に全力を出し切り、タイブレークとなった準決勝など、厳しい試合を勝ち抜き、優勝することができました。ご支援いただいた皆様方に厚く感謝しお礼申し上げます。



令和4年度全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技  
兼 第74回全日本高校女子ソフトボール選手権大会  
優勝:神奈川県立厚木商業高等学校 (10年ぶり8回目)



監督 宗方貞徳

日頃より厚木商業高校へのご支援ご協力ありがとうございます。私たちのチームは8月に高知県で行われたインターハイにおいて、10年ぶり8度目の優勝・日本一を飾ることができました。これも選手の練習の成果であると同時に、日頃より本校を支えてくださっている多くの人の力があつたからこそと、深く感謝いたしております。日本一の名に恥じぬよう更に努力をして参ります。今後ともご声援のほどよろしくお願ひいたします。

第37回全日本壮年ソフトボール大会  
優勝:SBC神奈川・小田原(初優勝)

監督 石渡浩二

日頃より協会関係者の皆様には大変お世話になっております。さて、この度我がチームは9月17日より晴天の下開催された第37回全日本壮年大会において初優勝を成し遂げました。3日間で6試合というオジサン達には非常に厳しい日程の中、自慢の投手陣を中心に少ないチャンスをものにし、元気でチームワークで戦い抜きました。今後もソフトボールをこよなく愛するオジサン達で神奈川のソフトボールを盛り上げていきたいと思ひます。



令和4年度関東高等学校ソフトボール大会  
兼 第48回関東高等学校男子ソフトボール大会  
優勝:光明学園相模原高等学校 (3年ぶり4回目)

顧問 中嶋 正



令和4年度関東高等学校男子ソフトボール大会にて3年ぶり4回目の優勝を果たすことができました。準決勝で、昨年の関東大会決勝で零封で敗れた新島学園(群馬県)と対戦しました。コンパクトに振るといふ打線が機能し、直球の速い相手投手を攻略してリベンジすると、勢いそのまま決勝戦も秩父農工科学高(埼玉県)に勝利しました。今年は、高橋・野澤のバッテリーを中心に目的意識の高いチーム。次は日本一を目指します。

第28回関東社会人男子・女子ソフトボール大会  
男子優勝:まっかげエコーズ (初優勝)

監督 小口 敏幸

最初にこのコロナ禍の中、関東社会人ソフトボール大会を主催頂いた群馬県協会・伊勢崎市協会の方々には厚く御礼申し上げます。今大会はエコーズとして初の関東大会出場となりました。初戦のサヨナラ勝ちからチームが勢いに乗り、各県強豪チームが参加する中、優勝することができました。大変うれしく思っております。今後もチーム全員でソフトボールを楽しみながら、また上位大会出場目指して頑張つて参ります！



女子優勝:シリウス (初優勝)

監督 大川 誠



コロナ禍の中、メンバー揃つての練習がままならぬまま大会会場となる伊勢崎の地へと赴きました。この大会では、楽しんで試合をしようというテーマのもとまたま運よく優勝することが出来ましたが、どのチームも県を代表するチームともあり、試合への心構え、向き合い方等勉強させていただきました。また、土曜日の伊勢崎の花火大会は、とても素晴らしく、メンバーひとりひとり心の中に残る良い夏の思い出をつくつたことでしょう。

第39回関東小学生男女ソフトボール大会  
男子優勝:金沢スターズ (7年ぶり9回目)

スコアラー 中川真由紀

8月27、28日に第39回関東小学生男女ソフトボール大会が群馬県太田市にて行われました。大会開催に大変感謝いたします。金沢スターズは、初戦を東京代表に14-0、2回戦を地元群馬代表に9-2と連続コールド勝ち。翌日の準決勝は埼玉代表と戦い、初回到1点を先行されるも、5回に3点を返し逆転勝ち。決勝戦では、同じ神奈川代表の厚木クラブと戦い、4回裏に先制されるも、5回表に2点を返し逆転勝ちで優勝を果しました。短い期間での選手個々の成長が見られて、選手共に良い経験となりました。



※関東ソフトボール協会HPより

第12回関東一般男子ソフトボール大会  
優勝:横浜Vertex

《 結果 一 覧 》

【令和3年度】

※87号掲載以降のもの

【全国大会】

- ・第40回全国高等学校女子ソフトボール選抜大会  
(3月19日～22日、広島県尾道市) [48チーム]  
神奈川県立厚木商業高等学校(3回戦)
- ・第40回全国高等学校男子ソフトボール選抜大会  
(3月25日～28日、岐阜県各務原市) [44チーム]  
光明学園相模原高等学校(ベスト8)
- ・第18回都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会  
(3月26日～29日、大阪市) [46チーム]  
神奈川県選抜(ベスト8)
- ・第15回春季全日本小学生男子ソフトボール大会  
(3月26日～29日、福岡県北九州市) [48チーム]  
西湘(優勝、2年連続2回目)
- ・第15回春季全日本小学生女子ソフトボール大会  
(3月27日～29日、愛媛県松山市) [39チーム]  
横浜女子スターズ  
大和ホワイトガールズ

【関東大会】

- ・第32回関東中学生選抜ソフトボール大会 女子の部  
(3月12日～13日、千葉県千葉市) [8チーム]  
横浜市立金沢中学校(準優勝)



(横浜市立金沢中学校)

【令和4年度】

※上半期(9月まで)の結果

【全国大会】

- ・第62回全日本実業団女子選手権大会  
(7月23日～24日、埼玉県毛呂山町) [11チーム]  
花王コスメ小田原フェニックス(第3位)
- ・第43回全日本クラブ男子ソフトボール選手権大会  
(7月23日～25日、北海道石狩市) [32チーム]  
厚木クラブ(2回戦)
- ・第43回全日本クラブ女子ソフトボール選手権大会  
(7月23日～25日、兵庫県相生市) [24チーム]  
厚木SC
- ・第62回全日本実業団男子選手権大会  
(7月23日～25日、青森県青森市) [32チーム]  
花王コスメ小田原フェニックス(2回戦)
- ・第68回全日本教員ソフトボール選手権大会  
(7月30日～8月1日、和歌山県紀の川市) [32チーム]  
横浜市教職員組合
- ・第36回全日本小学生男子ソフトボール大会  
(7月30日～8月2日、岡山県久米郡) [49チーム]  
横須賀(優勝、7年ぶり7回目)  
西湘(3回戦)
- ・第36回全日本小学生女子ソフトボール大会  
(7月30日～8月2日、滋賀県草津市) [47チーム]  
横浜女子スターズ(3回戦)  
大和ホワイトガールズ(2回戦)
- ・令和4年度全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技大会  
兼 第74回全日本高校女子ソフトボール選手権大会  
(8月4日～7日、高知県高知市) [48チーム]  
神奈川県立厚木商業高等学校(優勝、10年ぶり8回目)



- ・第22回全日本中学生男女ソフトボール大会  
(8月13日～15日、大阪市)  
男子:神奈川オーシャンドッグス [21チーム]  
女子:横須賀ゴールドウエーブ [45チーム]
- ・令和4年度全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技大会  
兼 第74回全日本高校男子ソフトボール選手権大会  
(8月19日～22日、高知県高知市) [45チーム]  
光明学園相模原高等学校(ベスト8)
- ・第19回全日本一般男子ソフトボール大会  
(8月20日～22日、福岡県) [48チーム]  
玉川BB(3回戦)
- ・令和4年度全国中学校体育大会  
兼 第44回全国中学校ソフトボール大会(女子の部)  
(8月23日～25日、北海道帯広市) [28チーム]  
横浜市立瀬谷中学校
- ・第31回全日本実年ソフトボール大会  
(9月3日～5日、広島県尾道市ほか) [48チーム]  
大和ファルコン(ベスト8)
- ・第27回全日本レディースソフトボール大会  
(9月10日～12日、長野県伊那市) [44チーム]  
アップシューズ(2回戦)
- ・第57回全日本大学ソフトボール選手権大会  
(9月10日～12日、富山県富山市) [32チーム]  
東海大学
- ・第37回全日本壮年ソフトボール大会  
(9月17日～19日、山形県山形市ほか) [46チーム]  
SBC神奈川・小田原(初優勝)
- ・第17回全日本ハイシニアソフトボール大会  
(9月23日～25日、岐阜県下呂市) [48チーム]  
横浜マイティーズ、大和ファルコン
- ・第74回全日本総合女子ソフトボール選手権大会  
(9月23日～25日、鹿児島県南九州市) [32チーム]  
日立サンディーバ(ベスト8)  
花王コスメ小田原フェニックス
- ・日本スポーツマスターズ2022岩手大会ソフトボール競技会  
(9月23日～25日、岩手県花巻市)  
男子:大和ファルコン(ベスト8) [42チーム]  
女子:アップシューズ(準優勝) [23チーム]

## 〔関東大会〕

- ・第62回全日本実業団男子・女子ソフトボール選手権大会  
関東地区予選会  
(5月15日～6月5日、神奈川県小田原市)  
男子:花王コスメ小田原(全日本大会出場権獲得) [6チーム]  
女子:花王コスメ小田原フェニックス(予選会を行わず全日本大会出場権獲得) [4チーム]
- ・令和4年度関東高等学校ソフトボール大会  
兼 第48回関東高等学校男子ソフトボール大会  
(6月4日～5日、茨城県桜川市) [16チーム]  
光明学園相模原高等学校(優勝、3年ぶり4回目)  
相洋高等学校(2回戦)
- ・令和4年度関東高等学校ソフトボール大会  
兼 第72回関東高等学校女子ソフトボール大会  
(6月4日～5日、茨城県那珂市) [18チーム]  
神奈川県立厚木商業高等学校(3回戦)  
光明学園相模原高等学校(2回戦)
- ・第68回全日本総合男子ソフトボール選手権大会関東地区予選会  
(6月25日～26日・埼玉県鴻巣市) [7チーム]  
国立印刷局ソフトボールクラブ
- ・第68回全日本総合女子ソフトボール選手権大会関東地区予選会  
(6月25日～26日・埼玉県蓮田市) [7チーム]  
花王コスメ小田原フェニックス(全日本大会出場権獲得)
- ・第12回関東一般男子ソフトボール大会  
(7月2日～3日、山梨県北杜市) [16チーム]  
横浜Vertex(優勝)、いずみ野ユース
- ・令和4年度第1回東日本中学男子ソフトボール研修大会  
(7月28日～29日、小田原市) [9チーム]  
神奈川オーシャンドッグス(準優勝)  
青山学院横浜英和中学校
- ・令和4年度第50回関東中学校ソフトボール大会  
(8月8日～9日、千葉県千葉市)  
女子:横浜市立瀬谷中学校(第3位、全国大会出場権獲得)  
大和市立つきみ野中学校 [16チーム]  
男子:青山学院横浜英和中学校 [6チーム]
- ・第28回関東社会人男子・女子ソフトボール大会  
(8月20日～21日、群馬県伊勢崎市)  
男子:まつかげエコーズ(初優勝) [8チーム]  
女子:シリウス(初優勝) [ " ]
- ・第39回関東小学生男女ソフトボール大会  
(8月27日～28日、群馬県)  
男子:金沢スターズ(優勝、7年ぶり9回目)  
厚木クラブ(準優勝) [16チーム]  
女子:横須賀女子(準優勝)  
湘南ガールズ(2回戦) [ " ]
- ・第22回関東スーパーシニアソフトボール大会  
(9月10日～11日、神奈川県綾瀬市、大和市)  
横浜マイティーズ(第3位)  
横浜スーパーシニアーズ(2回戦) [16チーム]
- ・第3回関東総合男女ソフトボール大会  
(9月25日、東京都福生市、あきる野市ほか)  
男子:厚木クラブ(優勝) [8チーム]  
女子:厚木SC(優勝) [3チーム]
- ・第16回東日本ミズノ杯実年ソフトボール大会  
(9月17日～18日、岩手県花巻市) [16チーム]  
SBC神奈川小田原
- ・第13回東日本小学生男女ソフトボール大会  
(9月24日～25日、千葉県千葉市)  
男子:鶴見クラブ [8チーム]  
女子:厚木クラブ、有馬ドリームズ [8チーム]

## 〔県大会〕

※種別順、優勝チームのみ掲載

### 〔男子〕

- ・令和4年度第43回全日本クラブ男子ソフトボール選手権大会 神奈川県予選会  
(3月20日、相模原市)  
厚木クラブ
- ・令和4年度第68回全日本総合男子ソフトボール選手権大会 神奈川県予選  
(4月10日～17日、厚木市)  
国立印刷局ソフトボールクラブ

・令和4年度第37回全日本壮年ソフトボール大会 神奈川県予選会

(5月1日～15日、愛甲郡)  
SBC神奈川小田原

・令和4年度第17回全日本ハイシニアソフトボール大会神奈川県予選会

(5月14日～28日、綾瀬市)  
大和ファルコン

・令和4年度第25回ミズノオープン男子ソフトボール神奈川県大会

兼 第12回関東一般男子ソフトボール大会 神奈川県予選会

兼 第28回関東社会人男子ソフトボール大会 神奈川県予選会

(5月15日～29日、川崎市ほか)

[1部] 玉川BB

[2部] まっかげエコーズ

[女子]

・令和4年度第43回全日本クラブ女子ソフトボール選手権大会神奈川県予選会

(4月10日、厚木市)  
佐川急便 横浜

・第27回(令和4年度)全日本レディース大会神奈川県予選

(5月15日～29日、川崎市ほか)  
アップシューズ

[シニア連盟]

・第59回神奈川県シニア連盟春季大会

[ゴールドシニア] (4月28日～5月10日、横浜市)  
横浜マイティーズ

[スーパーシニア] (4月19日～26日、横浜市)  
横浜マイティーズ

[ハイシニア] (4月30日～5月29日、横浜市)  
横浜マイティーズ

[シニア2部] (3月13日～5月8日、横浜市)  
横浜マイティーズ

[シニア1部] (3月13日～27日、横浜市)  
大和ファルコン

[高等学校]

・令和4年度神奈川県高等学校春季ソフトボール大会

兼 第48回関東高等学校ソフトボール大会神奈川県予選会

男子:(4月16日～23日、伊勢原市)

光明学園相模原高等学校

女子:(4月24日～5月4日)

神奈川県立厚木商業高等学校



・令和4年度第31回全日本実年ソフトボール大会神奈川県予選会

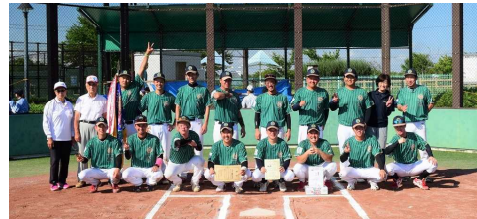
(5月22日～29日、南足柄市)  
大和ファルコン

・令和4年度第36回全日本シニアソフトボール大会神奈川県予選会

(6月12日～19日、海老名市ほか)  
大和ファルコン

・令和4年度 all かながわスポーツゲームズ第13回支部対抗ソフトボール大会

(7月3日～17日、相模原市ほか)  
横須賀支部



・令和4年度第74回全日本総合女子ソフトボール選手権大会神奈川県予選会

(5月8日～29日、秦野市)  
花王コスメ小田原フェニックス

・第22回(令和4年度)日本スポーツマスターズ(女子)大会神奈川県予選

(6月5日～19日、平塚市ほか)  
アップシューズ

[家庭婦人連盟]

・第21回全日本エルデストソフトボール大会 神奈川県予選

(7月10～24日、海老名市ほか)  
横浜マリズ

・令和4年度神奈川県家庭婦人春季大会

[一部] ライナーズ

[二部] PIECE



(ライナーズ)

[中学校]

・令和4年度第22回全日本中学生女子ソフトボール大会神奈川県予選会

(6月11日～18日、綾瀬市ほか)  
横須賀ゴールドウエーブ

・第56回神奈川県総合体育大会ソフトボール大会兼 第72回神奈川県中学校ソフトボール大会

(7月28日～30日、藤沢市ほか)  
大和市立つきみ野中学校



## 【第77回国民体育大会 関東ブロック大会 ソフトボール競技】

[成年男子]

(8月14日～16日、東京都府中市)

1回戦 神奈川県 1-5 埼玉県  
 第2代表決定1回戦 神奈川県 13-0 茨城県  
 " 2回戦 神奈川県 1-4 東京都

[成年女子]

(8月14日～16日、東京都大田区)

1回戦 神奈川県 0-9 群馬県  
 第2代表決定1回戦 神奈川県 7-0 埼玉県  
 " 2回戦 神奈川県 5-0 茨城県  
 " 3回戦 神奈川県 3-0 東京都  
 第2代表決定戦 神奈川県 8-0 山梨県



(成年女子チーム)

[少年男子]

(8月14日～16日、東京都大田区)

1回戦 神奈川県 2-1 千葉県  
 2回戦 神奈川県 2-0 群馬県  
 第1代表決定戦 神奈川県 3-0 茨城県

[少年女子]

(8月14日～16日、東京都大田区)

1回戦 神奈川県 2-3 山梨県  
 第2代表決定2回戦 神奈川県 5-2 群馬県  
 " 3回戦 神奈川県 1-2 千葉県

本大会出場チーム (10月8日～10日)

[成年女子] 会場: 栃木県大田原市

[少年男子] 会場: 栃木県足利市



(少年男子チーム)

## 「JDリーグ」「日本リーグ」新たなスタート

昨年度までの「日本リーグ1部・2部・3部」が装いも新たにスタートした。

旧「1部リーグ」は「ニトリJD (Japan Diamond) LEAGUE」と名称を変え、16チームを東・西地区に分け、8チームずつでリーグ戦(地区シリーズ)と「交流戦シリーズ」を経て、優勝決定「ダイヤモンドシリーズ」を行う形になる、その地区シリーズ第3節が茅ヶ崎市で、第9節が大和市で行われた。

一方、旧2部・3部は「日本リーグプラチナセクション」と「同サファイアセクション」に変更、各セクション6チームずつで「リーグ戦」「交流戦」を行い「順位決定リーグ戦」を行う形で、その「サファイアセクション・リーグ戦第2節」が厚木市で行われた。

地元神奈川県の「日立サンディーバ」はJD LEAGUEの東地区に、「花王コスメ小田原フェニックス」と「厚木SC」は日本リーグサファイアセクションに所属する。

3大会とも、有観客で検温・手指消毒(消毒済カード発行)などの感染症対策を講じたうえで行われ、スタンドを埋め尽くした大観衆の前で、白熱した好ゲームが繰り広げられた。

### ニトリJD LEAGUE2022 第3節 茅ヶ崎ラウンド

(4月16日(土)～17日(日) 茅ヶ崎市 茅ヶ崎公園野球場)

戸田中央メディックス埼玉 3-2 デンソーブライトペガサス

ホンダリヴェルタ 5-0 日立サンディーバ

ホンダリヴェルタ 2-1 デンソーブライトペガサス

日立サンディーバ 6-4 戸田中央メディックス埼玉



### ニトリJD LEAGUE2022 第9節 大和ラウンド

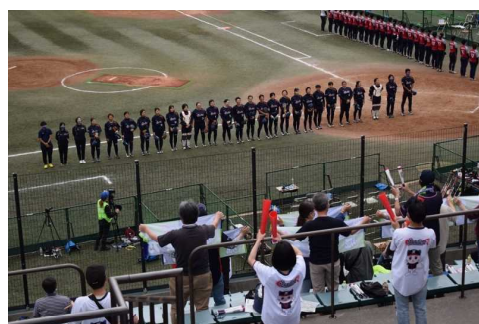
(6月4日(土)～5日(日) 大和市 大和スタジアム)

ホンダリヴェルタ 4-0 シオノギレインボーストック兵庫

日立サンディーバ 3-0 豊田自動織機シャイニングベガ

ホンダリヴェルタ 2-0 豊田自動織機シャイニングベガ

日立サンディーバ 2-1 シオノギレインボーストック兵庫



(勝利の祝福を受ける日立サンディーバ)



## 日本女子ソフトボールリーグサファイアセクション 第2節 神奈川大会

(5月20日(土)～23日(月) 厚木市 厚木市営及川球場)

厚木SC 15-4 平林金属Peachblossoms

静岡 4-1 花王コスメ小田原フェニックス

小泉病院Blue Arrows 1-0 Citrine Ichinomiya

静岡 10-1 平林金属Peachblossoms

静岡 2-0 Citrine Ichinomiya

小泉病院Blue Arrows 2-1 平林金属Peachblossoms

花王コスメ小田原フェニックス 1-0 厚木SC



(花王コスメ小田原フェニックスの攻撃)

なお、JD LEAGUE地区シリーズ第15節が、10月22日～23日、横浜市保土ヶ谷球場にて行われる。

## 「日米対抗ソフトボール2022」 第3戦 横浜スタジアムにて開催

8月6日に福島県営あづま球場にて開始された「日米対抗ソフトボール2022」。日米1勝1敗のタイで迎えた第3戦は、8月8日(月)19時より、昨年東京オリンピック2020ソフトボール競技で見事金メダルに沸いた、横浜スタジアムにて行われた。

今回は東京オリンピックの時と違い有観客、さらにオリンピック決勝カードの再現ということで、17時開門と同時に解放された内野席は、赤いレプリカユニフォームを身にまとった12,655人の大観衆で埋め尽くされた。

地元日立サンディーバ所属、横浜市出身の坂本結愛選手参加のホームラン競争に続いて、神奈川県の大矢部美樹さんが球審を務める中、元横浜ベイスターズ監督の中畑清氏が上野由岐子投手や宇津木妙子氏の指導を受けて始球式を行い、試合が開始された。日本チームはオリンピックで活躍した後藤希友選手が先発投手としてすばらしいピッチングを見せ、投手戦で1点を争う互角の展開となり、0-0のまま終盤に日本チームは原田のどか選手が3塁打で出塁、2死後、藤田俊選手のサードゴロが相手の守備の乱れを誘い貴重な1点を先取。その1点を全員で守り切った日本チームが最終戦をものにし通算2勝1敗で今大会に勝利した。

試合後は、両チームがピッチャーサークル付近に整列をしてお互い肩を組み合いながら集合写真に収まった。その前方には「LA(ロサンゼルス)2028」のロゴがイエローボールで描かれ、ロサンゼルスオリンピックでのソフトボール競技再開を願うメッセージとなっていた。そのあとも両チーム選手がグラウンド内で談笑し合う様子を、満場の観客は微笑ましくながめ、いつまでも会場を去りがたい様子うかがえた、感動的な1日であった。



## 支部・連盟・委員会トピックス

### 川崎市ソフトボール協会

理事長 吉田英也

川崎支部では、毎年「ソフトボール教室」として、技術講習会を開催しています。小学生から中高生、一般まで、幅広い層に参加していただいています。指導は、県協会の技術委員の方々をお願いし、守備、打撃、ピッチングなど分野ごとに指導してもらいます。特にピッチングの指導には多くの選手が集まり、熱心に受講している姿が目立ちます。この2年間、コロナのため中止でしたが、今年は1月29日に開催予定です。

### 横須賀ソフトボール協会

常務理事 市毛紀光

横須賀ソフトボール協会では今年度より、一般男子における横須賀選抜を組織化することとなり、協会として全面的にバックアップし、活動の幅を広げるべく取り組んでおります。最初の活動として支部対抗大会に臨み、優勝することが出来ました。大会のみの活動ではなく、通年での活動を設定する事で技術力の向上、技術の横展開、育成に貢献できる施策と位置づけ、協会として今後のチーム活動に大変期待しています。

## 海老名市ソフトボール協会

理事長 安齋正之

時下、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より当協会の諸活動にご協力いただき心より感謝申し上げます。

当協会は、昨年11月に40周年記念式典を終え新たな周年へスタートをしました。また、コロナ禍ではありますが、ガイドラインに沿い事業を少しずつ取り戻しながら推進していますが、一日も早く規制のない環境でソフトボール競技ができるよう願っています。

最後に、県協会、各支部協会のご指導、ご協力を得ながら当協会も組織運営、事業計画を進めていきますので引き続き、よろしくお願いいたします。

## 綾瀬市ソフトボール協会

理事長 岡本 進

令和4年度は未だ収束の見えない新型コロナウイルス蔓延のため、チーム数が若干減少、そのためA、B、S(シニア)、L(レディース)の4リーグ編成で公式戦を展開、あわせて年齢別大会や市総合スポーツ大会ソフトボール競技大会を行っています。また各種の県大会にもソフトボール場を使っている。こうした中、9月には「第22回関東スーパーシニアソフトボール大会」を大和市と共同で開催し、役員・理事・チーム選手の方々等のご協力により、無事終えることができました。今後ともよろしくお願いいたします。

## 愛甲郡協会

事務局 浜松 博

令和4年度の事業活動は4月より、壮年16チームによるリーグ戦・全日本壮年予選・ミズノカップの県大会等、コロナ過の中順調に消化出来ました。暑い時期の8月中断後、9月よりリーグ戦の再開又、9月17日(土)に関東地方郵便局長協会大会を、田代運動公園にて開催。10月にはシニア連盟秋季大会、23年1月にはPB講習会等行事を予定しています。併せて、審判・記録員の募集も展開中。

## シニア連盟

理事長 丸山孝祐

9月11日シニア連盟主催・主管海老名市ソフトボール協会にて「第28回海老名シニアカップ」大会が「横浜マイティーズ」の優勝で閉会した。この大会は1994年海老名市議員団が将来の福祉事業に繋げる、シニア世代の生涯スポーツを模索発案して発足した。そして2015年県シニア連盟主催、海老名市ソフトボール協会が主管となり現在に至っている。今は行政の福祉事業の将来展望に、連盟が関って来た事に大きな価値と誇りを持っている。

## 大学連盟

理事長 大塚 隆

大学連盟に所属する東海大学(男子)は、第57回全日本大学男子ソフトボール選手権大会(富山市)に10年連続47回目の出場を果たしました。部員2名は男子U23日本代表チーム選手選考会に挑戦するなど、向上心をもって練習に取り組みました。残念ながら初戦では、本大会準優勝であった京都産業大学に0対4での惜敗でした。

今後とも大学チーム(男女)へのご指導、ご声援をどうぞよろしくお願いいたします。



## 少年連盟

理事長 大橋昭夫

神奈川県少年ソフトボール連盟は、神奈川県内に居住する児童を対象として構成されているチームが支部(8支部:旭・保土ヶ谷、厚木、神奈川、金沢、港北、西湘、鶴見、横須賀)をつくり活動しております。チーム数は77チーム(昨年比5チーム減)、登録人数は913名(昨年比79名減)です。ソフトボーラーの減少とコロナ禍で活動が縮小されておりますが、指導者と保護者が協力し、令和4年度を盛り上げたいと思います。

## 普及委員会

委員長 久保寺千広

「3年ぶりの親子ミニソフトボール大会」

5月4日、厚木の及川球技場に21チームが集まり、関東親善大会として開催しました。選手は小学生4年生以下(原則)とお母さん(常時3名)、柔らかい素材の用具を使用して、安全に楽しく開催しました。プレーしたお母さんたちも笑顔いっぱいの日でした。同時に開催した委員会でも、関東各都県の普及委員が、この大会を絶賛していました。5月4日はみどりの日、いやミニソフトの日です。



# お知らせ

## ソフトボール教室のご案内

技術委員会

コロナウイルス感染症の影響により、2年間開催できなかった県協会主催ソフトボール教室を今年度次の日程で開催いたします。

第1回教室 11月27日(日)横須賀会場

第2回教室 12月4日(日)座間会場

第3回教室 12月11日(日)横浜会場

第4回教室 12月17日(土)茅ヶ崎会場

4会場での開催となります。この機会にみなさんも参加してみてください。詳細は後日掲載されるHPにてご確認ください。

## 公認審判員資格取得認定講習会のご案内

審判委員会

「2022年度 第3種公認審判員資格取得認定講習会」を次の日程で行います。

1. 2022年12月4日(日) 横浜市にて
2. 2023年1月15日(日) 横須賀市にて
3. 2023年1月22日(日) 厚木市にて
4. 2023年1月29日(日) 綾瀬市にて

詳しくは各支部協会審判委員長まで、そして県協会HPにも掲載されますのでご覧ください。

## 公式記録員認定会のご案内

記録委員会

第2種記録員認定試験と第3種記録員認定講習会を12月3日(土)に予定しています。

詳しくは県協会HPに掲載しますのでご覧ください。



【編集後記】新型コロナウイルス、収束しそうな”気配”が見えた令和4年、昨年度「中止」措置がとられた各種の大会が再開され、神奈川県勢はめざましい活躍を見せた。その結果とチームコメントを細大漏らさず掲載。また県内でJD LEAGUEと日本リーグが計3回開催、8月の日米対抗ソフトボール大会2022開催、と県内でのソフトボール競技も華やかさを増した上半期であった。その結果、ページ数が多くなってしまった。いわばうれしい悲鳴。これからも喜びの記事・写真が載せられるよう期待したい。さらにコロナ「終息」も願いたい…。(白)